

生徒の皆さんに身に付けてもらいたい資質・能力

- 広島創生イノベーションスクール -

平成 27 年 12 月 HIS 運営事務局

1 創造性とイノベーション

〔定義〕

新たな価値を生み出すことができる人の知識に対する考え方

レベル 1 = 知識とは覚えるものと考え、他の誰かが持っている正解や事実を得ることが大事である。表面的な事実や手続きを知っているのみで、直接的にしか活用できない。

レベル 10 = 知識とは創り出すものと考え、様々な情報を組み合わせて理論やモデルは自分たちで構成し、絶えず評価・改善点について考えを巡らせている。知識は重要概念を中心に構造的に構成されていて、状況に合わせて発展的に活用できる。

2 地域・広島・日本・世界

〔定義〕

世の中の諸問題について理解し、取り組むべき課題を設定する力

レベル 1 = 世の中には、様々な問題があることを認識している。

レベル 10 = 世の中の諸問題を全体的かつ構造的に捉えるために積極的に情報を収集・分析・整理し、それを基に真に取り組むべき課題を設定している。

3 コラボレーション

〔定義〕

目標を共有し、その達成に向けて他者と協働する力

レベル 1 = チーム内で与えられた役割を果たそうとしている。分担した成果を並べて成果とする。

レベル 10 = チームの一員としての責任を自覚するとともに、他者と必要な合意や修正を図りながら、対話を通してチームの考えを組み合わせることで深め、共有された目標達成に向けて積極的に関わっている。

4 プロトタイピングとリファイン

〔定義〕

自分の意見や考えを見える化し改善する力

レベル 1 = 自分の意見や考えを持っている。

レベル 10 = 他者とプロトタイプを様々な方法で工夫しながら共有し、プロトタイプの改善を図っている。

5 リフレクション

〔定義〕

自らの成長のために、学びや体験を振り返り、次に生かす力

レベル1 = その時の学習や具体的な体験について、感想を述べている。

レベル10 = 学びや体験に意味付けを行い、さらにそれらを新たな場面で活用しようという意志をもっている。

6 自己管理能力

〔定義〕

目標の達成に向けて自律的に行動する力

レベル1 = 与えられた指示に従って作業を行っている。

レベル10 = 自分が立てた計画を基に取組を進め、必要に応じて計画を修正している。

7 レジリエンス

〔定義〕

困難や失敗に直面してもあきらめず、前に進む力

レベル1 = 困難な状況を回避しようとしている。目標が解決できれば満足する。

レベル10 = 困難な状況においても、自らの強みを生かしながら、粘り強く物事を進めようとしている。目標が達成できても次の目標が生まれ、継続的に進めようとする。

8 オープンマインド

〔定義〕

多様な価値観があることを理解し、よりよい人間関係を構築する力

レベル1 = 世の中には多様な価値観があることを認識している。

レベル10 = 異なる価値観を共感と敬意をもって前向きに受け入れ、よりよい人間関係を構築している。